



2009.12.24 主の降誕（夜半）のミサ

「良いお年を」

主任司祭 B・ノヴァク

新年おめでとうございます。この時期「良いお年を」という挨拶がよく耳に入ります。確かに、新しい年が良い年になるというのを他人のためにも、自分のためにも願う求めていることは素晴らしい事ですが、「良い年」というのはどういうことなのでしょう。

おそらく、非常に多くの人にとって、自分の計画が実現された年、自分の望みや期待が満たされた年が「良い年」と思われるのではないかと思えます。しかし、わたしたちは、自分にとって何が本当に良いかが分からないことがあるために、求めているものが必ずしも一番良いものであるとは限らないし、二番目や三番目に良いものを追求したり、自分に害を与えるものまで手に入れようとしたりする場合があります。そのような努力が成功で終わって、わたしたちの望みが満たされたとき、一時的に満足を感じて喜んで、結果的には心が満たされないし、苦しくなることもあります。

最終的にわたしたち一人ひとりにとって、一番良いことが何であるかということを知っているのは、わたしたちの創造主であり、わたしたちを愛してくださっている父である神だけです。そのため、わたしたちに対する神の計画が実現された方がよいことです。わたしたちの望みが満たされるよりも、わたしたちに対する神の望みが満たされた方がよいことです。

さて、今年は、わたしたちに対する神の計画が実現され、神の望みが満たされることによって、本当に良い年になりますようにお祈りいたします。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時

第2水曜日 午後2時30分 子供のミサ(マリア館)

火曜日 午後7時

金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻：

土曜日 午後2時30分

日曜日 午前8時・9時30分・午後6時

Sunday:

9:30 am Mass in English (Maria Kan-Hall)

第4日曜日 午後2時 ベトナム語のミサ

祝 新成人

2010.1.1



山田 雄爾さん 森 亜朱香さん 大川 正さん



新成人とご家族



新成人のお祝い

主よ、私達はきょう、成人式を迎えました。自分自身と社会に対して責任をとる年齢に達した今、静かに振り返って、ここまで成長させてくださった主の慈しみ、両親の愛に心から感謝をささげます。新たな権利を身に帯びた私達は今後、心と力を尽くして主のお望みになる人格形成と社会への奉仕に励みたいと思います。また、未熟な私達が、唯一の真理であるあなたの光に照らされ、勇気を持って歩むことができますように。



十二月二十日(日)はナイトケアハウス「ホープ」の支援のお願いをさせて戴きましてありがとうございます。十六才の少年ルキは次の日の朝のミーティングで泣いておりました。「こんなオレでも生きていいんだ」どの人、私自身もそうですが、皆様方に声を掛けて戴く事は、心の扉をひらく鍵になります。時間がすぎればすぎる程効いてきます。

今年一年も残りわずかとなりました。一日一日を大切にすごしてゆきます。今年の元旦は満月です。全ての人に幸先の良いスタートです。私共は自分の問題から逃げない事を願います。支援下さりありがとうございます。

南山教会の皆様

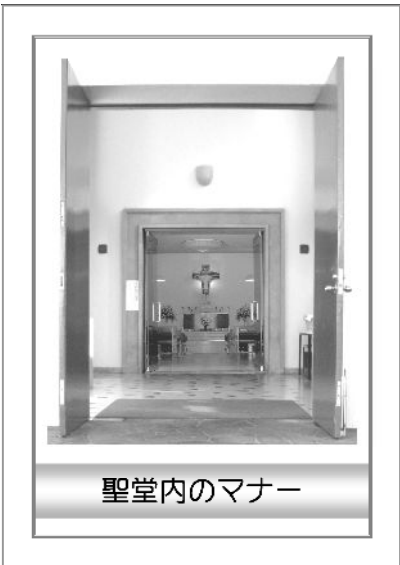
名古屋ダルク職員 津山智樹

(二〇〇九年暮れ教会に届いた手紙)

**聖堂内のマナーアップを
意識しましょう**

典礼委員長 新内飛鳥

南山教会ではたびたび信者に向けて聖堂内での振る舞いや態度についての訴えを続けてきました。この度、これから洗礼の準備を始める求道者の方や神の呼びかけに応えて教会に足を運ぶ人に向けて主に聖堂内での立ち振る舞いや態度などいわゆる「マナー」を綴った葉を配布してゆく予定です。聖堂内での敬虔な行動や姿勢は信者としての要理教育と同じように大切な事柄だからです。長い間「このこと」に関して幼児洗礼



聖堂内のマナー

者については両親あるいは代父母に、成人洗礼者についてはまさに代父母に、暗黙の内に委ねられる形で継承されてきたと推測できます。出発から50年を経た南山教会は、その間に司祭も信徒も大勢入れ替わっています。当然、感覚的な事柄も様々な考え方が入り混じってしましました。よく言えば醸造が進んだとも言えなくはないでしょう。しかし、ある意味で風化が進んだ部分もあると考えられます。そういうことからもう一度「このこと」について文章に起こし目に見える形で後の時代に伝えてゆく必要を典礼委員会が判断しました。そして運営委員会の意見を受け止めながら完成したものが今回の月報に挟み込まれている「聖堂内のマナー」です。すでに信仰生活を送っておられる兄弟姉妹の皆さんにも見ていただく意味で月報とともにお手元にお届けします。なお、教会のホームページでもご覧いただくことができます。

新年を迎え、
心よりお慶び申し上げます。
何よりも皆さんの上に
神様の豊かな祝福と
お恵みが注がれますように。



2010.1.1 元旦のミサ



2010.1.1 聖体賛美式



2010.1.1午前0時 新年の挨拶

愛と苦しき (その12)

人間の癒しの源であるキリストの受難と復活

B・ノヴァク神父

3. 2. 2

イエスの使命とその本性(アイデンティティ)が公に現される

「わたしはこの方を知りなかつた。しかし、この方がイスラエルに現れるために、わたしは、水で洗礼を授けに来た。」ヨハ 1・31

福音者マタイが伝えているように(マタ 3・16、17)、前回見たイエスの愛と信頼に満たされた謙遜な態度に於いて、父である神は人間が罪を犯した結果として閉じてあった天を開き、聖霊を送り、イエスがご自分の愛する子であることを公に宣言されました。開かれた天は、イエスにおいて罪に満たされた人間の世界に神が決定的に入られたことを示します。イエスはその従順によって、あらゆる状況において、例えそれに苦しみが伴っても、父のみ旨に忠実に従う息子の生き方を承諾されたこと

によって、父に対する愛と信頼を表しました。この愛と信頼のために、罪に満たされた世界、サタンの王国であると言われていたこの世界(ヨハ 13・31、14・30)に生きても、イエスは常に父である神と繋がっていました。ですから、イエスがこの世に來られてから天と地を繋げていたということが言えるわけです。最終的に、イエスは十字架上の愛の奉獻によって人間と神の間にあつた垂れ幕を破つて(マコ 15・38)、神と人間を永遠に切れることのない絆で結びました。

旧約時代に預言者たちは、その活動を始める前に必ず油を注いでもらっていました。油を注ぐという儀式は、この人たちが神によって選ばれ、神によって遣わされたことのあるしるしでした。イエスは聖霊によって油注がれた者となりました(使 10・38)。このことによつて、神はイエスを選び、彼をメシアとして遣わしたということを示してくださいました。聖霊がイエスの上にとどまったときから、イエスは全人類のために聖霊

の源となりました。イエスが行つた各々の奇跡やイエスが語つた一つ一つの知恵の言葉は、この聖霊の降臨を反映するようなものになつていました。言つて見れば、イエスご自身が「天の破り」となり、贖いの業が実現されたときから、世の終わりまで、神はその「破り」を通して聖霊を、つまりご自分の命と愛を送ってくださいしています。

イエスの他に、少なくともあともう一人の人が降ってくる聖霊を見ました。それは洗礼者ヨハネでした。ヨハネはメシアを迎えるために準備の出来た数少ない人の中の一人であつた為、自分のところに近づいて来るイエスがメシアであると、このしるしを必要としましたので、このしるしを必要としました。けれども、確かに、このしるしは彼の確信を固めたに違いないと思ひます。そしてこの体験のためにヨハネは次の証しを立てることが出来ました。「わたしは、『霊』が鳩のように天から降つて、この方の上にとどまるのを見た。わたしはこの方を知らなかつた。しかし、水で洗礼を授けたためにわたしをお遣わしになつた方が、『霊』が降つて、ある人にとどまるのを見た。その人よつて洗礼を授けることのある」とわたしに言われた。」(ヨハ 1・32、33) このしるしは、人々がヨハネの証しをより簡単に信じて、イエスに従うことが出来るために必要なものでした。

聖霊がイエスの上に降つた後に、次の声が聞こえました。「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」(マタ 3・17)。これによつて父である神は、イエスの最も深い神秘、イエスの最も深い本性(アイデンティティ)を公に現してくださいました。それは、マリヤの息子であるこのイエスが、同時に全能の神の子であり、神の望みに完全に適つて生き方であるということでした。

開かれた天、聖霊の降り、父である神の宣言は、罪と悪に対する完全な勝利の約束であり、救ひの業の実現の約束でした。この体験は、イエスにとつて、父から与えられた使命を果たすため、すなわち罪人の手に引き渡された今から最後まで彼らの間にとどまるために、または彼らの手からあらゆる苦しみや残酷な死さえも受け入れるために必要な希望と力の源になつたことでしょう。今は、イエスの使命とその本性が公に現されたために、イエスが神によつて遣わされた者として、又、聖霊によつて洗礼を授けることの出来る

者としてその活動を始めることが出来るようになりました。しかし同時に、サタンとその他の神の敵の攻撃も可能なものになりました。

イエスがメシアであると分かたサタンはすぐにイエスを襲い始めました。サタンの誘惑に対してイエスの応答は、イエスの使命の特性、またはイエス自身が神の子であるということなどをどのよう理解したかということを示しています。サタンは、神の子であるということが、苦しむということではなく、逆に何かの特権を持つことであるとイエスに思い込ませようとした。そのために、イエスが神から自分の問題を解決してもらおうことか、あらゆる苦しみを遠ざけてもらうことを要求するように提案しました。それから、サタンは、イエスが世界を支配したいならば、何かの辛い働きをするのではなく、この世の支配者、すなわちサタン自身の前に平伏すだけで十分であると、イエスを納得させようとした。このような誘惑によってサタンは多くの人々にとって神の計画よりも魅力のあるように見える提案を与えて、イエスを神が示してくださった道から逸らそうとしたわけです。

イエスは、このような誘惑をすべて退けました。なぜなら、神の子であるということは、何かの特権に基づいて、特別な扱いをされたりすることではなく、それは父である神との愛の交わりに生き、常に自分の意志を父の意志と一つにすることであるということです。知っていたからです。イエスは、御独り子が人々に仕えることによって彼らに父の愛を現し、そして彼らが父のもとに引き寄せることを父が求めておられるということも知っていました。父との一致を保ちたいという揺るがないイエスの望み、または父から与えられた使命を忠実に果たしたいという何よりも強い望みは、自分が神の子であるというイエスの意識によって生み出されたものでした。こうして、神の子としての本性は、イエスのすべての望み、すべての考え、すべての行いを形作るものだったわけです。ナザレで見極められたこの本性は、イエスにとって力の源でありながら、勇気と自由の源にもなっていたということも言えるでしょう。

参照…マタ 6・25、33、ヨハ 5・

17、20、マタ 26・63、68

(つづく)



クリスマスのお祝い



主の平和(バザー)を振り返って

バザー実行委員長 笠原信明

今年のバザーは、「小さな働きが大きな愛に、そして信仰の實りは奉仕、奉仕の實りは平和」というテーマの下に開催し、皆様と共に平安な時間をわかちあえたことに、改めて深く感謝申し上げます。バザー当日のみならず、昨年5月からの準備段階より、多くの方々の小さな見えないところでのご奉仕の姿に接することが出来、私自身多くの感動と多くのことを学びました。まさに、テーマにあるように、皆様の小さな働きが大きな愛にそして平和につながることを実感いたしました。そして、私自身、神の愛を感じる瞬間でもありま

した。

一滴の雫(奉仕)が大きな海(平和)をつくるという言葉が思い出し、奉仕による大きな結果や成果にこだわっていたことに恥ずかしくなりました。神の愛を感じながら、そのお恵みに感謝し、日々の小さな奉仕と小さな祈りを実行することの大切さを教えていただきました。ありがとうございます。

バザー収益金の寄付先及び寄付金配分が運営委員会にて承認されました。内容は、表のとおりです。

なお、災害対策金は地震等災害時における信者及び地域の方々への教会避難時の援助(教会内備蓄品等)の為の預金です。また、今後の災害対策金の運用は運営委員会にて検討中です。

教会学校の病院訪問

リーダー 伊藤恭輔

12月6日、教会学校の子供たちは、自分で作ったクリスマスカードをもって、リーダーと一緒に聖霊病院を訪問しました。病気で入院している方々をお見舞いするためです。

シスターから、病院内でどのようにふるまうべきか、患者さんたちを訪れる際にはどう言ったらいいか、お渡しすればいいかなどのレクチャーを受けました。「クリスマスおめでとうございませう。早くお元気になって下さいね」と言うんですね。

始めはいつものように子供たちは元気でした。が、見知らぬ患者さん方を訪れることが目の前に迫ってきたことを自覚したためでしょうか、段々と、神妙な面持ちに変わっていききました。こんな子供たちの顔は、普段見たことがありません。訪問する前に子供たちは患者さんのためにお祈りしました。

さて、いよいよ訪問です。いつもの教会学校と違い尻込みする子供たち。おそろおそろ勇氣を

寄付先団体名	寄付金額
ダルク	100,000円
いのちの電話	40,000円
福信館	50,000円
社会福祉委員会	20,000円
車イスセンター	20,000円
AJU自立の家	50,000円
障害者のつどい	20,000円
名古屋マック	30,000円
ベトナム・ストリートチルドレン	20,000円
ロゴス点字図書館(ぶどうの木)	10,000円
ゲマインダーハウス	40,000円
カ障連を支える会	20,000円
カトリック名古屋教区障害者連絡会	50,000円
RASAの会	50,000円
聖霊ホスピス	100,000円
災害対策金	280,086円
寄付金合計	900,086円
収益金合計	900,086円

もって病室に入ります。看護婦さんの指示に従って「はい、この部屋は4人です。入って来てく」『次は3人で入って来てく』『順番にカードを渡し、患者さんのお礼の声を聞こえてきます。出てきた子供に、どうだった？うまく渡せた？』と聞いてみると、『うん』とか『ありがとうって言うてくれた』とか、『何年生？』と聞かれたと『嬉しそうに話してくれました。何度も何度もカードを頭の上に掲げながらお礼を言ってくださる方、患者さん同様にカードを見せあいながら談笑される方々、子供の訪問を心待ちにしてくれている方などに会おうと、今年も訪問させて頂いて良かったな、と思いました。多めに準備したカードが全部配りきれなくて、これももつと配りたいという子供もいました。この患者さんの訪問で、少しはクリスマス準備ができたかな、とも思います。子供にも、ある種の達成感とか充実感があったようで、帰りの足取りも軽やかでした。もちろん、シスターさん方や看護師さんのご理解の賜物だと思っ

「かみさ 入院 患者さん たちは、クリスマスの日、家族といっしょにいられて、きつとさびしくおもたしているでしょう。今からわたしたちは患者さんのところに行き、クリスマスよるこびとあたたかいきもちをとどけに行きます。」

「イエスさま、わたしたちはひとりではありませぬ。イエスさまがいます。病室に入るのには勇気がいりますが、わたしたちはよろこんで行きます。わたしたちはよろこんで行きます。わたしたちはよろこんで行きます。わたしたちはよろこんで行きます。」

「クリスマスおめでとう」というわたしたちの声、患者さん



カトリック教会のカテキズムより

- 1257 「・・・教会は永遠の幸福の保証を与えるための、洗礼以外の手段を知りません。したがって教会は、洗礼を受けることのできるあらゆる人々を「水と霊によって」生まれさせるために、キリストから受けた使命をなおざりにしないように努めています。神は救いを洗礼の秘跡に結びつけられましたが、神ご自身は秘跡に拘束されることはありません。」
- 1258 「教会が初めからつねに確信してきたのは、信仰のためにいのちをささげる人々は、洗礼を受けていなくとも、キリストのために、キリストとともに死ぬことによって、洗礼を受けるといことです。この血の洗礼は、秘跡ではありませんが、洗礼の望みと同様、その効果をもたらします。」
- 1259 「洗礼を受ける前に死んだ求道者については、洗礼を受けたいという明白な望みに罪の悔悔と愛とが伴っていれば、洗礼の秘跡によって受けるはずの救いが保証されます。」
- 1260 「キリストはすべての人のために死なれたのであり、人間の究極的使命は実際にはただ一つ、すなわち神のものですから、聖霊は神のみが知っておられる方法によって、すべての人に過越の神秘にあずかる可能性を提供されることをわたしたちは信じなければなりません」。キリストとその教会とを知らずに真理を求め、自分の知るところに従って神のみ旨を行うすべての人は救われうるのです。このような人々は、洗礼の必要性を知っていたなら、洗礼を受けたいという望みを表明したに違いないと考えられるからです。」

南山句会

平成二十一年十二月二日



十二月気力いたたく俳句会

Sr. ミカエラ

尼門跡いろは紅葉にしひのびけり

夕暮れて銀杏もみじの遠明かり

冬至とは思えぬほどの日よりかな

やまぼうし放課の児らの道の駅

桐の葉を木枯らし一号ふき散らす

いそいそと老人集団紅葉狩り

我れ先に急ぎ舞い散る冬紅葉

愛猫も白内障なり十二月

日帰りの古都の紅葉を拾ひくる

八十路坂のぼり半ばに風邪つものる

菊の香仏具に彫りし秘めクルス

毎月第一水曜日午後一時半

マリア館一階集会室

あき子 瑞子 ひろし 幸男 紀子 光子 とく子 せつ子 洋子 のぼる さち子

信者の消息

受洗 おめでとうございます

ペトロ 藤田 匠
アンジェラ 伊藤雅子

結婚 ♡ お幸せに ♡

12月26日
ヨハネ・バプテスマ立松佐吉 ♡ アンジェラ伊藤雅子

転入 ようこそ

フランスコ・ザビエル 近藤浩一
幼きイエスのテレジア 近藤ちさと (鴨川)



カトリック南山教会のホームページへようこそ!

南山教会のホームページで

- なんざん月報 (PDF形式)
 - 毎週のお知らせ
 - 主日の御言葉
 - お祝いの写真や動画
- などを見ることが出来ます。

どうぞご利用ください!

<http://nanzankyokai.net>

2010年1月・2月度行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
1月	1(金)神の母聖マリア・世界平和祈願日 3(日)主の公現 10(日)主の洗礼	1(金)10:00新年平和ミサ・成人式 24(日)管区に予算書提出	10(日)教会学校始業式 10(日)典礼委員会 13(水)14:30子ども部屋 15(金)マリア会新年会 17(日)運営委員会 17(日)新春餅つき大会(ホーイ) 23(土)要約筆記付きミサ 24(日)ヨセフ会新年会	1(金)世界平和の日 10(日)信徒協「司教を囲む新年の集い」 17(日)~25(日)キリスト教一致祈禱週間 21(木)司祭協議会 31(日)児童福祉の日 特別献金
2月	17(水)灰の水曜日(大斎小斎) 21(日)四旬節第一主日	7(日)堅信式・祝賀会 21(日)洗礼志願式	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)運営委員会 10(水)14:30子ども部屋 14(日)典礼委員会 27(土)要約筆記付きミサ	11(木)典礼研修会 17(水)四旬節愛の献金(四旬節中) 18(木)司祭協議会 25(木)司祭評議会